

令和2年度 生産性向上支援訓練利用者の声

1 基本情報	
事業主名	谷口醸造株式会社
所在地	長野県飯田市
事業内容	食料品製造販売・観光土産販売
従業員数	69人
コース番号	20-20-12-043-028
訓練実施時期	令和2年11月
2 事業主の声（会社概要、訓練を利用した経緯・動機、訓練を利用した感想、訓練の内容はどのように職場で活用されているか、今後の抱負等）	
<p>当社では、コミュニケーションに対する意識の不足や、長期的な目標に対して意識が向かない、といった課題がありました。</p> <p>生産性向上支援訓練については商工会議所からの案内で知り、今般「組織力強化のための管理」のコースに6名参加させていただきました。</p> <p>訓練を通じて、当社の課題については「将来型問題」であることから、これからの目標をより明確にして仕事に取り組む必要があると感じたほか、目標達成のための具体的な方法を学ぶことができました。</p> <p>訓練後、受講者の6名はその仕事内容にもよりますが、常に問題意識を持ち行動していくことを心掛けているように思います。今後も、将来を担う若手社員を中心に、訓練の受講を検討していきたいと思います。</p> <p>【回答：生産部次長 中村さま】</p>	 <p>本社外観</p>
3 受講者の声（訓練を受講した感想、訓練で習得したことをどのように業務に活用しているか、今後どのように活用していきたいか等）	
<p>日常業務において、日頃の行動や考え方などにおいて見直すべき部分が多々あると感じていました。</p> <p>今回の講習では、現在発生しているクレームなどの「発生型問題」に対応するものよりは、レベルアップを目指し意識的に作り出す「設定型問題」や、5～10年先に顕在化するであろう「将来型問題」に対応するための講義に比重が置かれ、普段の業務には活かしづらい企業理念や経営戦略などの話もありましたが、講師の先生の経験も交えられた良い講習であったと思います。</p> <p>訓練を通じて、普段の作業での情報共有や、コミュニケーションが円滑に行えるよう意識するようになりました。現在は「発生型問題」で手一杯ですが、将来的には先を見据えた考え方が出来るよう、知識の習得などに努めていきたいと思います。</p> <p>【回答：研究室（品質管理担当） 村澤さま】</p>	